取扱説明書 保管用

スポットライト

(TG-285,286,287 専用器具・ダクトタイプ)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　名	適合ランプ
SE-4406(ランプ配光)	GU4 JR12V35W/K3 (ﾛｰﾎﾞﾙﾄ前面ｶﾞﾗｽﾀﾞｲｸﾛｲｯｸﾐﾗｰ付き ﾊﾛｹﾞﾝ電球 φ35) まで× 1灯

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⊘　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

❗ 器具の開口面と照射する物（被照射面）との距離は指定の距離以上離して設置してください。
★被照射物の変形や、焼損事故の原因となります。

⊘ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

⊘ この器具はTG-285,286,287専用です。
★指定以外の取り付けを行うと、器具落下による「けが」の原因となります。

⊘ **ドライバーなど異物を差し込まないでください。**
★感電事故の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⊘ **器具を布などで覆わないでください。**
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

❗ 必ず指定されたランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
そのまま無理に使用を続けると、器具の故障や火災の原因となることがあります。

❗ ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

❗ **この器具は周辺温度５℃～３５℃の中で使用してください。**
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⊘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

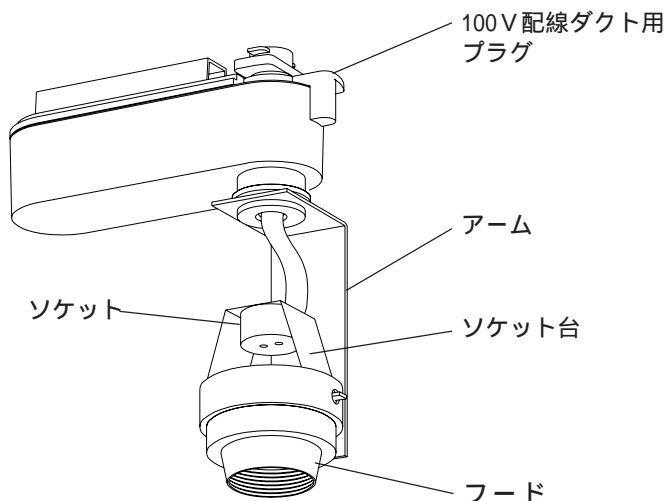
⊘ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★点灯不良や照明器具、調光器の不良の原因となります。

⊘ **点灯中、及び消灯直後の器具の表面は大変熱くなっていますので触らないでください。**
★火傷の原因となります。

⊘ カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

【付 属 品】

取扱説明書（本書） ・・・・・１枚

保証とアフターサービスについて（別紙） ・・・・・１枚

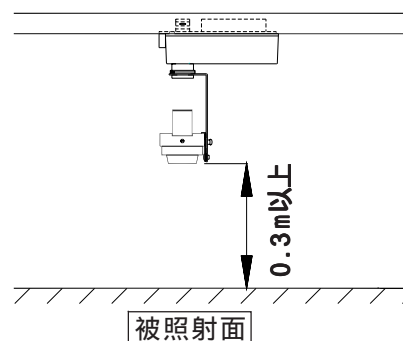
取り付け場所の確認

⚠警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

この器具はTG-285,286,287専用です。
★他の器具等には取り付けないでください。

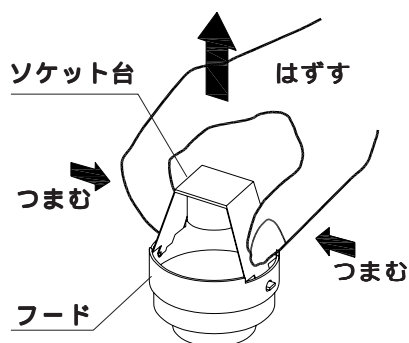
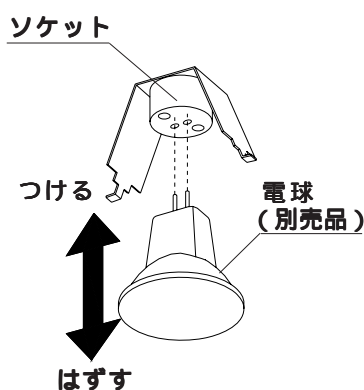
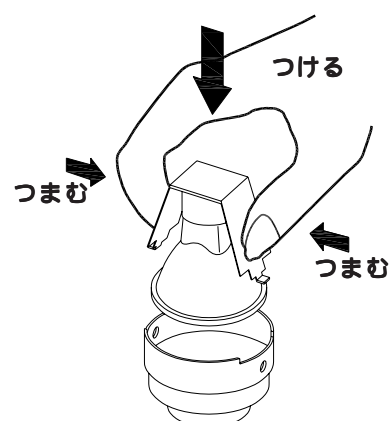
器具が高温になります。使用台数の制限を守ってください。
TG285,286,287 5台まで
★感電事故・火災の原因となります。

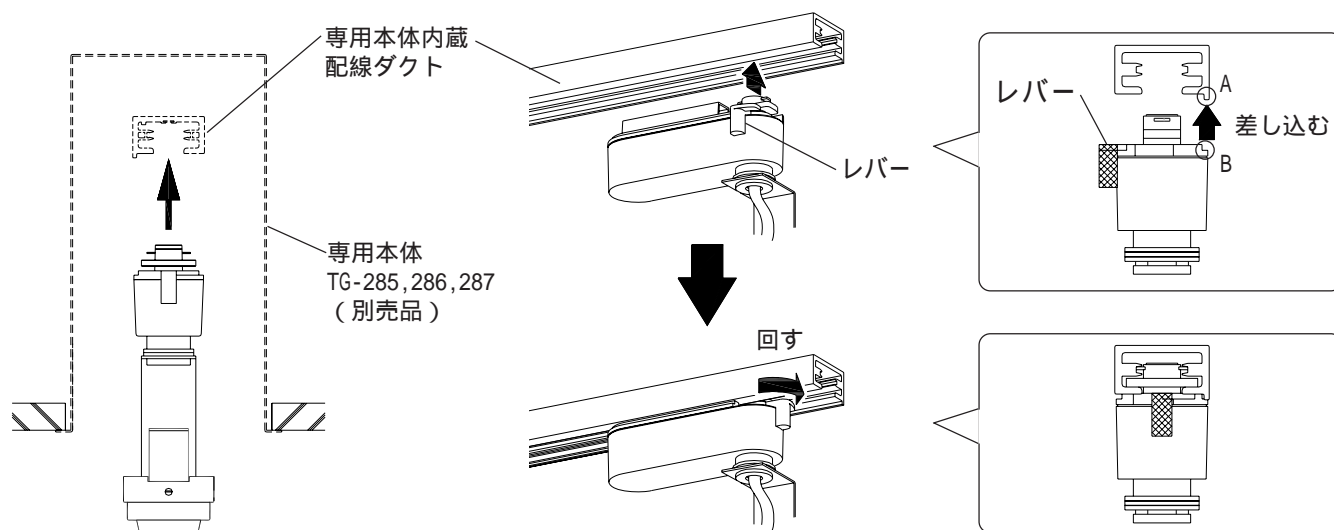
この器具は被照射面までの距離が決まっています。
被照射面までの距離を0.3m以上離して設置してください。
★過熱による火災の原因となります。

取り付け方

⚠注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

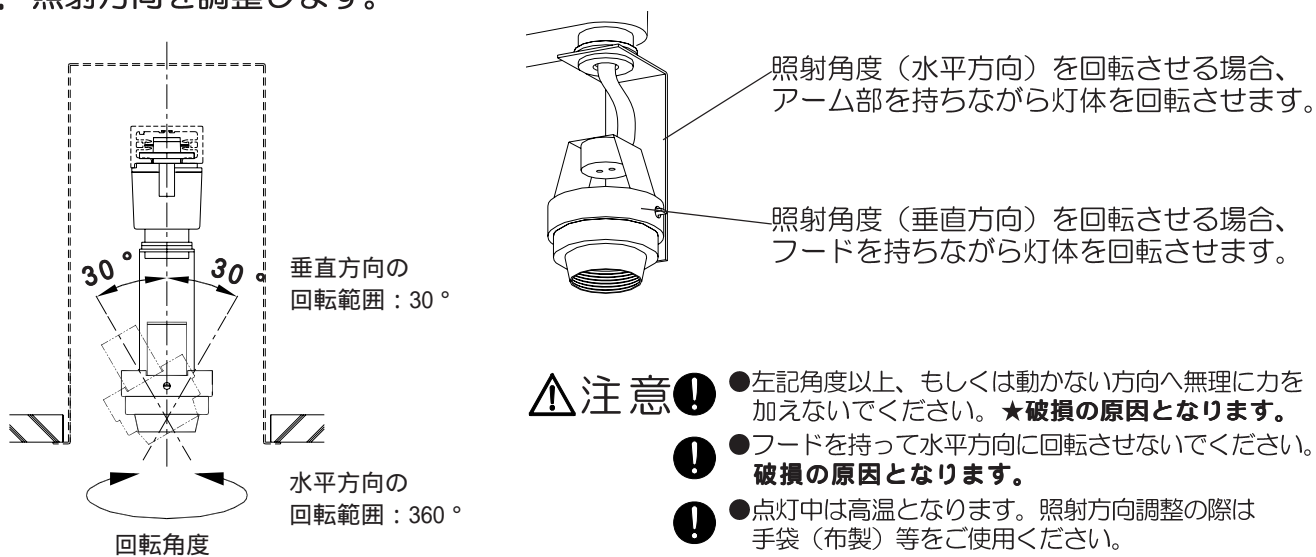
1. 電球（別売品）をセットします。

①ソケット台を図のようにつまんで取りはずします。

②電球をソケットに差し込みます。

③ソケット台をフードにセットします。

2. 器具を取り付けます。

Ａ・Ｂの凹凸に合わせて、配線ダクト用プラグを
専用本体内蔵配線ダクトへ差し込み、レバーを回して固定します。

⚠注 意 ❗ ●配線ダクト用プラグが確実に取り付いている事を確認してください。
★器具の落下による「ケガ」の原因となります。

3. 照射方向を調整します。

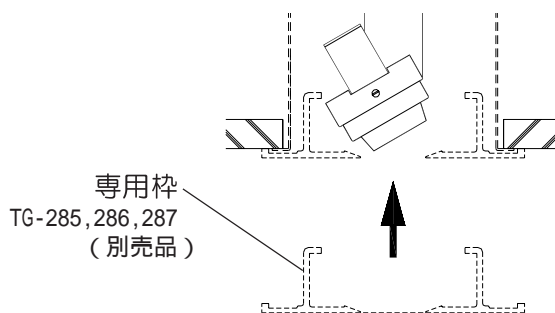
照射角度（水平方向）を回転させる場合、
アーム部を持ちながら灯体を回転させます。

照射角度（垂直方向）を回転させる場合、
フードを持ちながら灯体を回転させます。

⚠注 意 ❗ ●左記角度以上、もしくは動かない方向へ無理に力を
加えないでください。 **★破損の原因となります。**

❗ ●フードを持って水平方向に回転させないでください。
★破損の原因となります。

❗ ●点灯中は高温となります。照射方向調整の際は
手袋（布製）等をご使用ください。
★火傷の原因となります。

4. 枠をセットします。

詳しくは**TG-285,286,287**の
取扱い説明書を参照してください。

スイッチ操作

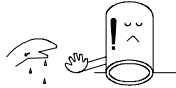
スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を　：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

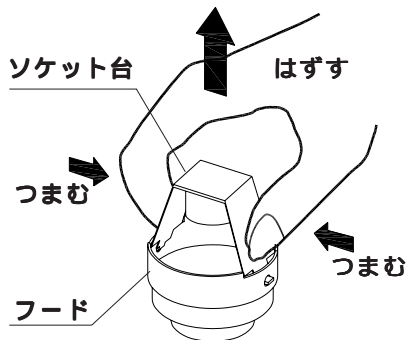
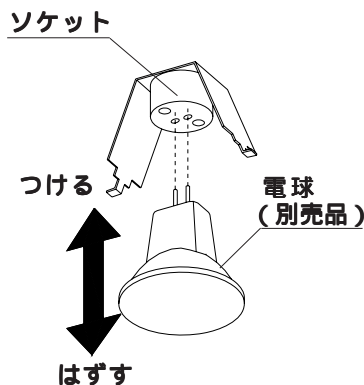
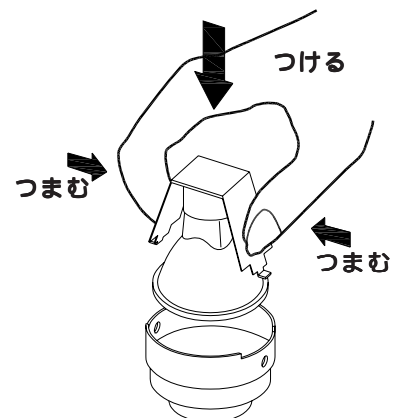
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆電球の交換

1．スイッチを切ります。

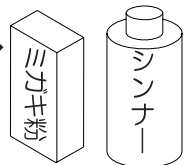
2．電球を交換します。

①ソケット台を図のようにつまんで取りはずします。

②電球をソケットに差し込みます。

③ソケット台をフードにセットします。

⚠注意

●ランプは高温になりますので、点灯中・消灯直後は触れないでください。
★火傷の原因となります。
●適合ランプ以外は、取り付けできません。必ず器具に表示されているランプをご使用ください。
★異常過熱などによる事故、故障の原因となります。
●ランプのガラス部を強くねじらないでください。
★ランプが割れて「けが」の原因となります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。

×　ミガキ粉　シンナー

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。